

## しおがま会議所ニュース

THE SHIOGAMA CHAMBER OF COMMERCE &amp; INDUSTRY NEWS

No.1817

地域資源  
勉強会「祭りとは、人から人に伝えていくもの」  
鹽竈神社氏子三祭を学ぶ

▲「境内の不思議な魅力」と題し、内形氏自身が感じた境内のさまざまな魅力についての解説も。「龍を象るように見える樺の樹皮」については、投影されたスライドに参加者から驚きの声が上がりました

講師の内形繁夫氏。  
時にユーモアをまじえた語り口は  
参加者の心を惹きつけました

9月16日、志波彦神社鹽竈神社大講堂で、当所みなとブランド推進委員会（委員長：横田善光<sup>※</sup>横善商店代表取締役）が地域資源勉強会を開催し、69名が参加しました。

シリーズ第14弾のテーマは『鹽竈神社氏子三祭』で、志波彦神社鹽竈神社総代・祭典委員長の内形繁夫氏を講師に迎え、『鹽竈神社氏子三祭に親しんで50年～私のひとり言～』と題して、その歴史や舞台裏から見えてくる塩竈の魅力についてご講演いただきました。

まず、志波彦神社と鹽竈神社の歴史や祀られている神様、行事などについて触れられたほか、『鹽竈神社氏子三祭』と称される帆手祭・花まつり・みなと祭の歴史的背景について解説されました。「氏子祭りは景気回復や五穀豊穡、そして戦後復興など、その時代の人々の願いや感謝を形にしたもの」と説明。また、「祭りを斎行するにあたり、数カ月かけて準備を重ね、当日も大勢の方々の参加や協力をいただいて実施できいる」と話されました。

P2へ続く

## ～ 主 な 内 容 ～

- ・ 地域資源勉強会 ..... 1・2
- ・ 部会つうしん ..... 3
- ・ 会議所80周年に寄せて「～これまでも これからも～」 ..... 3
- ・ 神々の月灯り ..... 5

## ～ 折込みチラシ～

- ・ 国税庁からのお知らせ
- ・ マリン共済のご案内
- ・ 共同講演会のご案内
- ..... 折込サービス .....
- ・ 東日本自動車学校
- ・ 多賀城フラワー



## 鹽竈神社氏子三祭を学ぶ

内形氏は、「長年、祭りに携わり感じたことは、祭りは『残すもの』ではなく“人から人へ伝えていくもの”だということです。先輩から後輩へ、また親から子へ。そして、祭りを通じて人と人がつながり、自分たちの故郷に誇りを持ち、地域を育む。これが祭りの大きな役割なのではないかと考えます。私たちが、先輩方から受け取ったものを次の世代へ渡していく。そしてまた次の世代へと、そんな魅力あふれる祭りが、これからも塩竈の地で続くことを願っています」と話されました。

参加者からは、「毎年お祭りを楽しんでいましたが、その陰ではたくさんの人々が努力し、ご奉仕されていることが分かりました。これを機に、今後はもっとお祭りや神社について学びたい」「祭りは『人から人へ伝えていくもの』という言葉に感銘を受けました」「これからの塩竈を担う若い人たちにも、このお話を聞いてほしい」などの感想が寄せられました。

### 地域資源勉強会とは

塩竈の地域資源を再発見し、座学や体験、見学などを通じて理解を深めることを目的としたもので、これまでに「藻塩」「地酒」「三陸塩竈ひがしもの」など、さまざまな地域資源をテーマに開催しております。

▶2基のお神輿が表坂を上る姿は、みなと祭ならではの光景！



▲親子代々参加している奉仕者の方も

## 運輸・港湾部会

## 港湾整備の方向性を共有

### 計画水深マイナス9mの実現を最優先で 塩竈市港湾担当部と意見交換

9月25日、当所、運輸・港湾部会役員が、塩竈市港湾担当者と意見交換会を開催しました。部会からは鈴木哲郎部会長（塩釜港船舶給水(株)代表取締役）ほか、9名が参加しました。塩竈市からは、山谷早苗参事（国土交通省から出向）、横田陽子商工観光課長、丹治匡史課長補佐の3名が出席しました。

意見交換では、「塩釜港区港湾整備の方向性」をテーマに懇談しました。

出席者からは、「塩釜港の方向性や整備のあり方などを含め、我々民間と塩竈市が情報を共有しながら進めることが重要」「計画水深マイナス9mの実現を最優先としてほしい。水深が確保され、安全が保障できなければ、塩釜港に入港させたくてもできないのが現状である」「客船を誘致するにも、水深



が問題になるのでは」などの意見が出されました。

塩竈市からは、「水深など従来からの課題については、皆様と共に要望活動を行ってまいりたい。また、小型クルーズ船の誘致を進めるため、“全国クルーズ活性化会議”に入会した。水深確保については、馬放島と七ヶ浜間の浚渫が問題となっていたが、技術も進んでいることから、県も前向きな考えを示している」との話がありました。

ビッグと31の専門店

イオンタウン塩釜

AEON TOWN

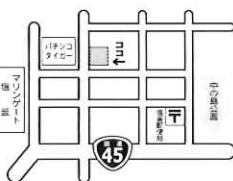
管理室 TEL 022-361-1005  
ビッグ TEL 022-361-5501

塩竈市海岸通15番100号

花まる弁当

お弁当の配達

ご予算に応じた  
オードフル・特注  
弁当も承ります。



022-366-8704  
(FAX専用)

塩竈市港町2丁目13-12 営業時間 AM9:00~PM7:00

地域のラジオ局

www.bay-wave.co.jp

BAYWAVE 78.1 FM

塩竈市海岸通8-18  
JOZZ2AF-FM TEL 363-3781 FAX 363-5781



～これまでも これからも～

第13回

相澤保険有限会社

専務取締役 小野 広祐 さん



当社は、今年で創業40年を迎える保険代理店です。祖父が事業を始めて会社を設立。その後、父、そして私へと受け継がれてきました。保険は目に見えない商品だからこそ、単に商品を説明するだけでは成り立ちません。三世代にわたって事業を続けてこられたのは、お客様との信頼関係があつてこそだと考えており、その積み重ねを何より大切にしています。

これからの塩竈には、イベントによる一時的な賑わいだけではなく、住む人や働く人が増えることで生まれる



▲9月に新しい事務所へ移転しました

日常的な賑わいが広がり、地域全体がさらに元気になしてほしいと思います。私たちも地域に根差す企業として、お客様の万が一の際に頼っていただける存在であり続けたいです。また、近年は全国各地で自然災害が多発しています。災害への備えの重要性をお伝えしながら、お客様はもちろん地域の皆様の安心につながる活動を続け、地域社会に貢献していきたいと考えています。

## 部会つうしん

## 塩竈市への要望や部会事業について協議

当所では9月から10月にかけて各部会で役員会を開催し、今後の部会事業や塩竈市への要望等について協議してきました。各部会から出された要望は、11月、塩竈市長および塩竈市議会へ提出します。

### 専門サービス部会

部会長 鈴木 金善  
(塩釜青色申告会 会長)

#### 関係機関との連携強化など求める

9月17日、役員会を開催し、8名が出席しました。

塩竈市への要望では、「事業承継支援体制の強化」「深刻な人材不足への対応に向けた外国人材の受入環境整備及び人材育成支援の充実、並びに空き家などを活用した居住支援の推進」「地域課題の解決に向けた専門家による支援体制の充実、及び関係機関との連携強化」などを求めていることとなりました。

意見交換では、「個人事業主が急速に減少している。本町や駅前にも活気が不足していると感じる」「当地には自然景観や文化財など魅力ある地域資源も多く、もっと積極的に発信してはどうか」「観光振興には業種や分野の枠を越えた連携が重要ではないか」など多くの意見が出されました。

### 運輸・港湾部会

部会長 鈴木 哲郎  
(塩釜港船舶水産代表取締役)

#### 「水深確保」「ベイエリア沿いの利活用」など継続要望

9月25日、運輸・港湾部会役員会を開催し、10名が出席しました。

塩竈市への要望については、「マイナス9mの水深確保を着実に進め、整備の方針を共有し、計画実現の加速を」「塩釜港利用促進補助金の継続と対象の拡充」「北浜緑地や前面水域などのベイエリア全体を活用した新たな経済活動の創出」などについて、「まず、市の方針を業界と一緒に取りまとめ、県等へ働きかける」よう、要望していくことになりました。特にマイナス9mの水深については、実現に時間がかかることは理解しつつも、業界としても実現後の活用法などを示しながら、継続して要望することがなにより重要である、との認識を共有しました。

### 商業部会

部会長 矢部 亨  
(株式会社茶舗 代表取締役社長)

#### 消費促進キャンペーンを初開催

9月24日、部会役員会を開催し、8名が出席しました。

今年度の事業では、12月と1月に消費促進キャンペーンを実施することに決定しました。これは、年末年始の市内小売店や飲食店などの需要喚起を図るとともに、市内回遊性の向上、地域経済の活性化につなげることを目的としており、部会の新たな事業として初めて開催するものです。

また、塩竈市への要望については、「空き店舗や空き家を活用した宿泊施設の整備促進」「塩竈に滞在する時間が増えるような取り組みに向けた体験型・滞在型観光コンテンツへの支援」「酒・茶・醤油・味噌・藻塩などの食文化資源を活用した情報発信の強化」などを、実現するまで求めていることとなりました。

### 観光サービス部会

部会長 水間 弘  
(塩釜港開発株式会社 経務部長)

#### 観光資源を活用した誘客促進と受入環境整備について

10月2日、観光・サービス部会役員会を開催し、10名が出席しました。

塩竈市に対する要望について協議し、「新たに建造される御座船を活用した本市の魅力発信、交流人口拡大に向けた施策の展開」「観光客の利便性向上と市内消費拡大を図るための周遊バス等の二次交通の拡充」を重点的に求めていることとなりました。

また、令和10年に開催される「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)」を見据え、観光客誘致に向けた効果的なプロモーションの実施や受入環境の整備についても議論が行われました。あわせて、地域経済の活性化と持続可能な観光産業の構築に向けた取組について、行政への働きかけを進めていくこととなりました。

STOP  
カスハラ全ての事業所に  
カスハラ対策が  
義務化されました！

## 社内対策は万全ですか？

2026年10月1日から、すべての事業主に  
カスタマー・ハラスメント対策が義務化され  
ました。この制度の目的は、事業主が従業員を守  
るために必要な措置を確実に講じることに  
あります。従業員が安心して働ける環境を整えるこ  
とは、企業の信頼性にも直結する重要な取り  
組みです。まずは基本的なポイントを押さ  
え、できるところから確実に進めていきま  
しょう。

## Q1 カスタマー・ハラスメントとは？

顧客等の言動が、社会通念上  
許容される範囲を超え、従業員  
の就業環境を害する行為です。  
暴言・侮辱、過度な要求、長時間  
の拘束、SNSでの攻撃などが典型例です。

## Q2 義務化で事業主が必ず行うべきことは？

次の5点が義務化されています。

- 方針の明確化と周知
- 相談窓口の設置
- 事実確認と従業員への配慮
- 悪質事案への対応方針
- プライバシー保護・不利益取扱いの禁止

問塩釜商工会議所 TEL:022-367-5111

Q3 正当なご意見や通常のクレームまで  
“カスハラ扱い”されることは？通常のご意見や苦情はカスハラには該当しま  
せん。対象となるのは、暴言や威圧的な言動、  
契約から大きく外れた過  
度な要求など、“社会通念  
上行き過ぎた行為”に限ら  
れます。事業主としても、この線引きを正しく理解して  
おくことが重要です。Q4 配慮が必要な方から強めの要望が  
あった場合は？高齢の方や、事情・特性により配慮が必要な  
方からの要望は、合理的な対応を求める行為で  
あり、カスハラとは別の扱  
いになります。状況や背景  
を踏まえた丁寧な判断が求  
められます。

## Q5 カスハラが発生した際の企業の対応は？

事実確認 → 従業員への配慮 → 再発防止の  
流れが基本です。一人で抱え込まず、管理  
者が代わる・警察相談など、  
事前に対応方針を整えておく  
ことが重要です。

■詳しくは厚生労働省のHPなどをご覧ください。

🔍 明るい職場応援団

※窓口や店頭へ掲示するポスターなども  
ダウンロードできます🔍 あなたがつくるハラスメントの  
ないあかるい社会

## 白寿殿のお葬式

☑ 心配な方がいる ☑ 将来のため

後悔しないために

## 事前相談

お電話や対面など、ご都合に併せて無料で承ります  
深夜・早朝でもご連絡ください。  
お客様のご質問やご相談に専門相談員が丁寧に対応、迅速に手配いたします。

万が一の場合は下記へお電話ください

白寿殿 ☎0120-8910-41 24時間  
宮城県外の方 ☎022-366-4141

## ◇相続税対策のお手伝い

◎家族円満のため ◎税金資金調達準備のため

## ◇相続税の申告のお手伝い

◎適正な申告で安心

TKC会計事務所  
税理士法人 阿部会計事務所  
TKC全国会 ☎ 022-367-0375〒985-0011 塩竈市貞山通三丁目7番14号  
http://www.abetax.net/当所会議室を  
ご利用下さい！

会員の皆さまは割引料金です

お問合せ 当所総務課  
☎022(367)5111



しおがまさま神々の月灯り

# 雨の境内を照らす竹灯りと雅楽の調べ

9月26日、鹽竈神社で『しおがまさま神々の月灯り』を開催しました。当日はあいにくの小雨模様で、月を望むことは叶いませんでしたが、ライトアップされた神社境内の幻想的な空間を、ゆっくり散策する家族連れなどの姿がありました。

歴史的建造物の亀井邸や勝画楼、表坂下から本町周辺では関連イベントが開催され、明るい時間からにぎわいました。また、同日開催の「酒蔵めぐり」はチケットが完売するなど、根強い人気でした。

このイベントは、当所青年部などで構成する塩釜市青年四団体連絡協議会が主催しているもので、春の「花灯り」と秋の「月灯り」、年2回開催しています。

## 鹽竈神社 舞殿



▲雅楽の音色が幽玄の世界を演出。「夜の神社は初めてです。すぐ近くで雅楽の音色に触れたのも初めてで感激しました」



▲チャリティで貸し出された“鹽竈提灯”。提灯を手にしての散策は雰囲気ぴったり

## 表坂上

## 表坂下～西町

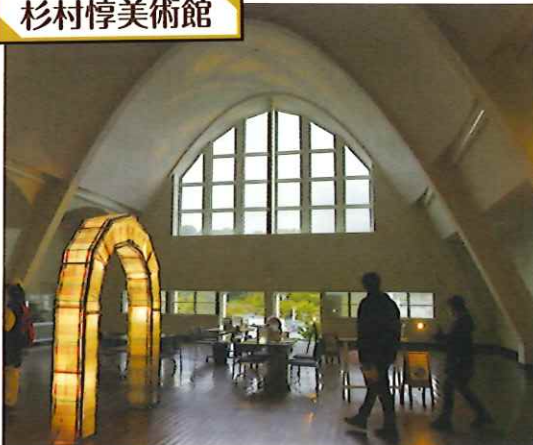


## 裏坂広場



▲酒蔵めぐりにぴったりな「鹽竈おでん」には列もできていました

## 杉村惇美術館



▲ナイトミュージアムとして特別開館。手持ち提灯の絵付などのワークショップも行われました

## きもの街歩き体験



▲洋服の上から、簡単に着れるきもので街歩きを楽しむ方も



▲雨に濡れた石畳に灯りが映える表坂下。ライトアップされた202段の石段に、多くの方がカメラを向けていました

## 酒蔵巡り



▲「オリジナルグラスを揃えていく楽しさもあり、毎回参加しています」という声も聞かれました



▲酒蔵めぐりにぴったりな「鹽竈おでん」には列もできていました



## 今が旬の“ひがしもの” 丼でいかがでしょう？

なごみ  
**食事処 和**  
NAGOMI

店主の  
鈴木慎二さんより



マリゲート塩釜1階の「食事処 和」の鈴木です。観光にいらしたお客様や近隣で働く皆様に支えられ、オープンから1年半が過ぎました。

ホテル勤務時代から和食一筋。お出しする料理は手作りにこだわっています。海鮮を中心としたメニューが並びますが、今の時期、特におすすめしたいのが「まぐろ丼定食」。この時期は塩竈のブランド魚、“三陸塩竈ひがしもの”を提供しています。今だけ限定の“ひがしもの”の美味しさを、皆さんに味わって欲しいですね。

また、会議用のお弁当やオードブルなどの注文もお受けしています。予算に応じて準備させていただきますので、遠慮なくご相談ください。お仕事帰りにお受け取りいただける、刺身盛り合わせや海鮮丼など



「おいしーっ！」

の対応も可能ですので、お声がけください。

お客様が美味しそうに食べてくださる姿を厨房から見るのが何よりの幸せです。ぜひ一度ご利用ください、お待ちしております。

- 住所／塩竈市港町1-4-1 マリゲート塩釜1階
- 電話番号／022-290-3660
- 営業時間／11:00～15:00  
※夜は予約のみ、ご相談ください
- 定休日／不定休  
※仕入れ状況により「ひがしもの」の提供ができない場合もあります  
※年末のおせち料理やオードブルの予約も。(数量限定)



8NAGOMI\_7.5.3

### 物価高騰・円安等の進行に伴う市内経済への影響に関する特別相談窓口の設置について

物価高騰や円安等経済社会情勢が変化する中、市内中小企業者を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いていることから、事業者の不安を早期に解消するとともに、事業者が相談しやすい環境を整えるため特別相談窓口を設置いたします。

**開設場所** 塩釜商工会議所中小企業相談所内 塩竈市港町1丁目6-20

**開設期間** 令和8年10月5日(月)～  
9時00分～16時00分(土・日・祝日を除く)

☎ 塩竈市産業建設部商工観光課 tel.022-364-1124  
塩釜商工会議所中小企業相談所 tel.022-367-5111

最新の情報は、ホームページに随時掲載しています。会報と併せて、ぜひご活用ください。

塩釜商工会議所



### あとかき

朝晩の冷え込みに身が引き締まる季節を迎えました。風邪やインフルエンザ対策だけでなく最近はネット上のウイルス、いわゆるサイバー攻撃にも注意が必要です。手洗いうがいによる予防に加え、万が一の被害を補償する「保険」(商工会議所の制度がおすすめ！笑)の準備など心身ともに万全な備えを心がけたいですね。(島津伴子)

快適な暮らし  
もっと素晴らしい街へ

人にやさしい都市にやさしい都市ガス

**塩釜ガス**

☎ 362-5191



これまでも、そしてこれからも  
品質及び顧客満足を第一とします。



株式会社 **工陽社**  
KOHYOHSHA CO., LTD.

本 社／〒985-0021 宮城県塩竈市尾島町8-5  
TEL 022-365-1151 FAX 022-364-9965  
E-mail: koyosha@post.tinet-i.ne.jp  
URL: http://www.kohyohsha.com/  
多賀城事務所／〒985-0843 宮城県多賀城市明月1-5-12-101  
TEL 022-363-2131 FAX 022-364-9965

### みなと塩釜で生まれ育って 100 余年

仙台塩釜港と世界を結ぶ総合物流企業

**三陸運輸株式会社**  
Sanriku Unyu Co., Ltd.

仙台港本社 〒983-0001 仙台市宮城野区港四丁目9番6号  
電話 022-253-7708 (代表) FAX 022-253-7714  
塩釜本社 〒985-0011 塩竈市貞山通三丁目11番28号  
http://www.sanriku-unyu.com/

出光興産株式会社特約販売店



株式 会社 **塩釜商會**

代表取締役社長 下 田 啓 二

本 社 宮城県塩竈市北浜三丁目9番26号  
TEL 022 (365) 3325  
支 店 塩釜・宮古・大船渡  
給油所 セルフマリニア北浜・プラタナス汐見台・宮古港町・大船渡盛